



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、あまり、原爆のことを知りませんでした。どこに落されたことも知りませんでした。でもこの貴重な授業を通して、原爆がどのようなひがいをもたらすのか、どこに落とされたのかという色々なことを知りました。まず、一番おどろいたことは、温度が10000℃をこすということです。中心部が100万℃ときいてしてもおどろきました。外側でも7000℃、らっか土也んからはなれていても、3000℃にもなるということは、私には、考えられぬほど恐いぐらいに熱くすべての物をとがしてしまふことに原爆を落とすことは残酷だなと思いました。さらに、24万人がけがを負い、死者が14万人、死亡率が40%という高い数に目をうたがいました。これらのことから、原爆は絶対、落としてはいけない物だし、つくることもしけないことなんだなとあらためて知ることができました。私は、原爆のことに興味を持ちました。だから、原爆のことをもっと知りたいし、たくさんの人に原爆のことを知ってもらいたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生、原爆のことを教えてくれてありがとうございます。

原爆が、とこれほど感じるくらいでやてはいけないことがよくわかりました。

私は原爆を、日本におとすときめたアメリカがゆるせませんか、文化をまもってくれたアメリカは好きです。4世もの原爆が日本におちるなんて、想像できませんが、いやになる気持はらしいです。

私がおどろいた事はいろいろありますが、その中で一番ショックです。(いろいろある中(の))飛行機の名前「エラ・ガイ」が「手バット」さんの母の名前だということが、おどろきました。おどろいたこともあれば想像したこともあります。「手からひづかおちる」ということです。そのことを私は、ドコドコのスライムが、手からおちるということを想像しました。

本物とは、けたちがいたけど、私はこのようにとらえました。

原爆先生は、私が「インターネット」でしらべたこともつたえてくれました。私がしらべたことは、病気のことで



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

すべては書きませんでしたか、ねっせん障害=>ヤけど
放射線=>たるき、かみの毛がぬける、はきけなど
白血病=>血液がん 原爆白内障=>水晶体が
にごって見えにくくなるなどです。

私は、こんな恐ろしいことはたえられません。

先生、本学にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生ほんとうに今日は、原爆のことをお教えしてくれてありがとうございました。ぼくはこの授業を通して原爆の色々な所がわかりました。

源はくは、人々をくるしの建物などをすべてふんさいして、ものすごくおそろしい体物だとわかりました。

ぼくがこの授業で、一番おどろいたのは、リトルボーイの、はくはつした時の表面温度が大湯よりあついなんと思ってもいせんでした。今8月20日の時期ですら、ものすごく暑いのに、もう、太陽の表面温度より暑いなんど、暑いなんど中物い表せないくらい暑いんだと実感したくてもその恐ろしさがおわかりました。あと、次におどろいたのが池田さんのお父さんが原爆ドームの中にある写真を見て、まねけすきると言った時、ぼくはぞっとしました。現実ではとんなに怖いのがうらと、思いました。

またまた書きたいにはあつとまとめ、今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆と聞くと戦争と同じ意味だと思って
いました。けれど、授業を受けてその
印象が変わりました。アメリカか
らの爆弾がたった1つ落ちただけで
ものすごい遠くまで熱さが伝わること
におどろきました。特にしやうげきだった
のは、男性が白い光につつまれた後、
魔法のように一瞬で消えてしまった映
像です。その男性は怖いとか、痛いと
か、熱いとか、感じなかつたと思います。
亡くなったすべての人は一瞬の出来事に
抵抗もできず例えることの出来ないく
らしいの熱さの中で苦しかったと思います。
人間はたった1つの爆弾で体がぼろ
ぼろになって生死もわからなくなるんだと
思いゾッとしました。そしてそれが「広島と
長崎に落ちて本当にAAKのんが亡くなったん
だ」と実感しました。こんなことが二度と起きな
いよう、ずっと語り継いでいきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の貴重なお話を聞いて、改めて、
生きる大切さを知りました。コンクリートの入れ物の
中から、人の遺体が見つかって、引き上げようとする
と、皮がはがれたりする、ということも聞いて、ゾッと
しました。また、3分間の映像を見て、思わず、口
をおさえてしまいました。電話局の地下のトイレで目かか
った人はすごく奇蹟だな。と思いました。もしも自分だ
ったらどうしていったのだろうと思います。資料を見ながら
メモ書きしている時、衝撃波の速さが毎秒440m
として、とてもびっくりしました。しかも、被爆者が24
万人、死者数が14万人そして、死亡率が40%という
ことに、とてもびっくりしました。
いつもあたり前のように生活していましたが、
原爆先生の貴重な授業を受けて、もっと、
慎重に生きていきたいと思います。
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦友や家族を失ってとても悲惨な思いをした人の話を聞かせてもらって、とても貴重な体験をしてうれしかったです。原爆の恐ろしさを改めて知る事が出来ました。

池田先生が話してくれたことを心に残しておきたいです。

「リトル・ボーイ」の表面温度が7000℃、太陽の表面温度よりも遥かに高いということも、広島の人口の約 $\frac{2}{3}$ が被爆にあったというのをも話を聞いていて、とても残酷で、昔の広島の人々は、みんなとても苦しんでいたと聞くと、心が痛みます。

これをきっかけに、原爆のことを知り、もう二度と、原爆が落ちないような平和な世界になってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

池田先生へ

今日はとても貴重な授業をしていただきありがとうございます
うございました。私は原爆がどれだけのせんこくな
事かをぜんぜん知らずに池田先生の授業を受け
ました。そして原爆で何人も命を落としてしまった事、
放射線や放射のうをあびて原爆症になっ、てしま
った人がいた事、そしてほとんどの建物が倒れて
あまりの暑さで人がいっしょんで消えてしまったり、手や
足の皮がぼろぼろになっ、て手足がとれてしまっ
たりそこから黄色の油が出たという事を知り、
とても心が痛くなりました。そして最後に見た
池田よしぞうさんの動画で、もっと原爆のつらさや
当時のつらい思いがよく分かりました。池田よし
ぞうさんが泣いてしまっているのをみて私たちに想像
が、できないくらいつらい思いをしたと感じまし
た。今日の授業で原爆のつらさを知っ、て今
自分が生きる事ができているのは奇跡だと思
いました。今日は原爆の授業をしてくれてあり
か、うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業をうけて自分
の中でぎもんだったのがすべて知ったにかわりま
した。自分が一番ぎもんだったのは原爆ぐも
です。ネットで見たときはばくはつしてできた
けむりだと思いました。でもこの授業で原爆
ぐもだとわかり心がスカッとしました。

自分は原爆にあまりかまれたまじかないので
さいふは原爆ってどんなやつとかなんでこん
なにひかいか大きいのかあまくみていて
この授業でわかりました。これである言葉があた
まに残っています。残酷、恐ろしい、悲惨です。
これが、今だったら考えすぎて争のかるんか」とまりま
せん。

亡くなった人の分まで命をそまつにしないために
もしっかりといろいろなことをかんはってやっ
ていきたいと思っています。

池田先生原爆の特別授業をうけて
ものすごくよかったです。
家に帰ったらならったことをせんがおしえます!!



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、授業をうけるまで「原爆」という言葉は知って
いたけれど、何んのことか分かりませんでした。
授業をうけて「こわい」と思ったり、「いやだな」と思ったり
原爆が「これほど」おそろしいのかよく分かった気がします。
あの太陽をも超える温度が「速いスピードで」おそって
くるなんて、人が「いっしょんで」消えるなんて「こわすき」
ます。正直「今まで」3000℃が「体にあたることや」人が
「いっしょんで」消えることなんて「アニメでしか見たことか」
ありませんでした。なので「そんなことあるわけない」と思
いました。でも私が生まれる前にこんな「悲しいこと」
があったのは事実です。それを教えてくれて「うれしい」
です。知るのは「こわいし、苦しい」です。でも私が今
住んでいる日本で「なにがあったのか」知れて「よかったです」
です。このことは「いいことではないし、知って「ハッピー」
になれることではないけれど」知っておくべきだ」と思
います。今私よりも年下の子に聞かれたら「教えて
あげたいです」。

本当に貴重な授業をしてくれて「ありがとう」
ございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくはこの原爆のはじめをきいていままではな
かたこともききました。たとえば原爆を落とす候補
が「多かたこと」や原爆投下の条件もです。そしてぼく
はいちばんきいておもしろいのは死亡率が40%だ
たことです。

ぼくはいままで原爆のことをほんのせしくさけしか
しりませんでした。でもこのことをきいておもしろ
いことがおもしろいことはいままでしりませんでした。
だからこのことをちゃんとおぼえていこうと
思いました。

ぼくは原爆についてこのようによくおもしろくお
しえてもらったのは、しつこくしつこくことだとお
もいました。

ぼくはこのきょうなたいけんをさせて
もらってぼくは、とてもいいことかいてきて
よかったです。お、世田先生おかげさまで。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生がヒロシマの九日間
という本を少し読んでもらった時、
すぐにかなしい気持ちになり、なみだ
を流しました。顔にわけどをして赤く
なり、「助けろ、助けろ」と言っている人たち
を想像すると本当に原子爆弾が
恐ろしいです。私がもしその場にい
たら、と考えるところを過ぎて想像が
つきません。死亡率は40%で5
人に2人が亡くなってしまうときいた
ときずっと身近に感じました。
今も原爆症で苦しんでいる人
たちがたくさんいるということが
分かり、救ってあげたい気持ちでいっ
ぱいです。原子爆弾というものを
あまり知らなかった私に貴重な体験
を本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

本当にこのような貴重な体験をありがとうございました。日本^の広島におちりました原子爆弾の悲惨さ、苦しみすべてが痛々しい思い、最初から最後まで、素晴らしいと言えないような授業でした。本当に原子爆弾が8月6日におちり、広島市の人口35万人^のほとんどの人が被害にあい、今も原爆症で苦しんでいる方がいると知ってすごく心が痛みました。死者数々が14万人にもおよんでしまったこの原子爆弾がもう二度とおちませんようにと心の底から願いました。戦争などがおきないようにと願っています。恐ろしいことにこの原爆が長崎にもおちり、本当に戦争がおきないように願うばかりです。

この授業を通して人の命の重さや大切さを知りました。すごく、原子爆弾のこわさを知りました。また、生きていよかたなと思いました。

人の命の重みを感じられてすごくよかたなと思います。本当にこわさで、るえ、痛みを感じながら亡くなった方々に冥福をお祈りしたいです。悲惨な原子爆弾や戦争が世界からなくなり、だれも死なないうでこれからは生きていけるような世界が実現したとしたら、喜びのあまり泣いてしまうと思います。そのような世界が実現できるとは思いませんが、だれかがこの原子爆弾がおちり、悲惨な亡くなり方をしないで、あおせに生きていけますようにと願っています。本当にこの貴重な体験をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この授業を通して、なんとなく不思議な気持ちになりました。言葉では言い表せない「何か」が心の中に残っています。原爆先生の言話を聞いた時、なつかしいような気持ちになって、気付いたら泣いていました。たまたま一瞬間で、何もかも無くなる。そう考えるととても残酷な気がします。もし私がこの時生きていたら、痛みや悲しみ、苦しみに耐えられずに自殺してしまいます。それに耐え続け、生きている人はとても強いと思っています。その時の痛みを想像すると、息が苦くなってきました。その時の被害者は、私の想像の何十倍、何百倍も辛いことを考えると、なんとなく自分が情けなく思えます。でも、おれと暗いままでも良いことは無いので、この経験を活かして、未来に力をつけようと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

池田先生、今回は、大変貴重なお話を
してくださって本当にありがとうございます。
ぼくはこの特別授業を受けて、本当に
良かったと思えました。なぜなら、今回受
けていなかったら、こんな貴重なお話を聞
けていなかったからです。今回の授業で、
原子爆弾投下の候補が広島だけ
なく、木更津や京都も候補にあったこと、
原子爆弾の恐ろしさも初めて知りまし
た。他にも、原爆「トルボー」をパラシュ
ートで落とした。というのは現在でいうテ
マということに衝撃^車をかかせませんでした。
特にすごいと思ったところは、池田先生のお父
さんが、実際に体験した。原爆のいかに
たえられたということに、感^車動^車しました。
また、軍の命令とはいえ、体をはって戦っ
た義三さんはとてもえらい人だと思いま
す。ぼくはこれからも、原爆の恐ろしさを常に感じ
て生きていきたいです。本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆について最初にはあまり興味がありませんでした。しかし原爆先生の話を聞いてただ聞き流すようなことではありませんでした。たくさんの方がこの原爆でせくばりひたなごしにおっていました。ぼくは話を聞いた時に「～があったから～ができた」といって思い返すようになりました。原爆のせくばりでいはいでした。でも原爆を実際に見た人のせくばりを思い返してみるとき思った以上に「おかつたんだな」と改めて思いました。ぼくはやはり原爆というものを体験した人は忘れられないと思います。原爆というものをまだ知らない人でも原爆先生の授業をとおしてもっと深く知ってほしいと思います。みんなまだ「原爆」という言葉だけでなくその意味や昔の人はどんな状態だったのかをしっかりと知ってほしいなと思います。本当に池田先生に感謝しています。柱におかしくございました。そしてこのこともせくなつた木のことでも忘れられないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は今日初めて原爆について話を聞きました。75年前の今日広島に原爆が落とされ、14万人もの人が亡くなったと知り、私はすごく悲しくなりました。罪のない人が原爆で亡くなることはすごく残酷なことです。3000°の中にいると、体の中の水分がいっしょんで蒸発し、いっしょんでさきままでいた人が消え、黒いかけのしみだけが残ったということを知って私は、改めて原爆は本当にこわいものなんだと思いました。しかしそんな中、ゆうびん局の地下のトイレにいて助かった人は希跡だと思っています。私は、もう二度とたんさんの罪のない人の命をうばうようなことはあってほしくないと思う強くなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは、この授業は、とても貴重な体験をさせてもらいました。ぼくは、歴史社会が得意だったので、ある程度、知っていましたから、これほどの体験は、始めてでした。一瞬でとけたり、皮ふがとけたり、言葉では表すことのできないような辛い残害告だなどと思いました。広島にいた人の五人に二人がなくなっていると考え、ぞっとしました。

ですが、ぼくがいちばんおそろしかったのは、太陽より、表面温度が太陽よりあつい、7000℃だったことです。その光にあたった人たちは、とけてなくなり...、手が、とろとろになり、皮が、ぽたぽたとえきたいになって、かくの力は、すさまじく、悲惨なものです。

最後に...

ぼくは、この悲惨なことを、二度とあざないょうに、ぼくたちが、かたりついて、いかなければならないと、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

8/6

（ぼくは、この特別授業を通じて、原子爆弾の
の恐しさを改めて知りました。歴史の本で
写真などを見たことはありますが、詳しいことは
実体験を聞いたのは、今回が初めてでした。
熱で皮が赤くただれ、はがれてしまったり、
熱線によって一瞬で髪が消えてしまったり
することなど、かなりゾクゾクとするような話もありましたが、
改めて原爆の恐しさを知りました。また、
原爆を投下したB29爆撃機「エノラ・ゲイ」
の機長がチベット人であり、爆撃機の名前
の由来がその人の母の名前であることを知り、
とてもおどろきました。後におりに見た映像で
は、一瞬で人が消え、町がふきとばされて
いました。さらに、太陽の表面温度である6000℃
よりも表面温度が高く、地上では金銀がとけてしま
う3000℃になる中で、少し遠かったといふとモ
シ田先生のお父さんとその仲間が原爆から
生き残ったことはすごいと思います。ぼくも大人に
なったら、子供に平和の大切さと原爆の恐ろしさを伝えたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の原子ばくだんの授業を聞いて見れて感じれてとってもよかったです。とっても印象に残ったのは人々が「助けて たすけて 助けて」といっはい言っていたところです。悲しくて苦しくて本当に辛い」と思い涙ができました。アメリカ軍は戦争を終わらせるために原子ばくだんを落としたと、友達に教えてもらい知りました。だからと言って私はアメリカ軍を許しません。何人も何百人も何千人も何万人もアメリカの軍は「罪のない人」たちを殺しました。本当に池田先生のお話を聞いていて悔しくて悔しく怒りがあふれてきました。私は絶対絶対絶対絶対絶対絶対アメリカで「えんせつ」をします。私も池田先生の話を聞くまでは「ふなにもおぞましいものだ」とは知らなかったのにアメリカの人たちにもそれを知らしてもらいたいです！



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1 ぼくが原爆先生の悲惨な話を聞いて、印象に残ったものは3つあります。

1つ目は、リトルボーイのことです。リトルボーイの重さは4セで長さが3.12m 初大空に墜ち原爆を時速300km という速さで落としたことはとてもすごいと思いました。

2つ目は、死亡率のことです。広島市人口は35万人で、死者が14万人という人を殺した原爆をとても恐ろしく思いました。また原爆を作った学者や軍隊が、悪まのように思えました。

3つ目は、原爆バームのことです。原爆バームをおしづめた池田義三さんは何も言わなかったのが、本物と大空に落ちていたからと知り、本物はもっとも残酷なことが分かりました。

今回、池田先生の授業を受けて、改めて知ったので、このすごい出来事をいかして世界が変わった方がいいなと思っております。授業をしてくれて、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

池田先生へ

ぼくは、昔おしよがあさんから原爆のことを話して原爆をしらべてそれを見てあぶないことがわかったけど今日の話しを聞いていちばんささりました。

ぼくは、今日の話しでほんとうに原爆はあぶないってわかりました。

ぼくは、ほんとうにかんしゃしていまね

なぜならこんごまたこういうのがあるかもしれないからです。

ぼくは、池田先生にかんしゃです。

ほんとうに今日は、ありがとうござい^やいます。

ぼくは、「ヒロシマの九日間」をもう一回見て学習をしたいです。

ぼくは、この学習とうしてまたべんきょうしてみます。

本当に今日は一日ありがとうござい^やました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生、今日は貴重な時間をありがとうございました。ぼくは最初はアメリカが原爆を落としたんだ。ひどいなくらいの軽いイメージを持っていました。けれど今回の学習を通して原爆の悲惨さ、残酷さを言葉で言い表せないほど知りました。約24万人が被爆し、14万人が死亡。その人たちが助けると言ってもみんな助けられず、目の前に人が死んでいるのはとても辛いと思います。これは昔から気になっていたことなのですが、世界で唯一日本の広島と長崎^{ナガシマ}に原爆を落とされた理由を今日に知りました。「広島の日月間」という本を一部は読ませて聞かせてもらいましたが、とても悲しい気持ちになりました。ぼくたちは二度と戦争が起らないような未来にしたいので、機会があれば、原爆資料館に行って原爆について学び、原爆で死んだ人が願っている二度とこんなことは起らないでほしいという思いを大切にします。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生、この間は原爆に関する貴重なお話、ありがとうございました。私はこれまで原爆に対してあやふやな知識しかなかったのでも勉強になりました。先生のお話で最も心に残った事は、やはり広島に住んでいる人の内まさかの40%（5人に2人）が亡くなってしまっていたという事と太陽以上の7000℃という想像もつかないような高い温度のリトルボーイが広島の上真上に落ちて来たということを知り本当になんて残酷なんだ。と感じ、恐ろしいとかこわいという感情やおどろきかとてもつよく心に残りました。私は先生のお話を聞いてもうこのような残酷なことが日本で起きないことをただただ願うばかりです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

わたしは、原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して改めて原爆のおそろしさを実感しました。わたしは、原爆先生の話をきくまで原爆をも、とひがいの少ない物だと思っていました。ですがヒロシマの九日間を聞いて初めてすぐに今までの考えがきえました。ひょうごうと昔のときはとくにこわくて、さいごの爆はつときはぜんしんがぶる、とふるえました。また中バに近づくにつれひどくなっていく町のようすをあらわすひょうげんが現実的で想をうするとさらにおそろしかったです。ほかには、候補地の話のときははれてただけで原爆をおとされる世の中ってこわいなと思いました。今でもそうだったらと考えるとぞぞとします。また原爆のいりやくをせつめいしているところでわたしは、太よりあつり物がないとおもっていたのでそんなに暑い物があつたんだとしょうげきをうけました。近くの地面は3000℃と書いていましたが今は30℃でへてへてになっています。このように私は原爆先生の話を聞き原爆のおそろしさや原爆がもたらすひげきを学ぶことができました。これからも今のようなへいわがつかいたらいいなと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業を通して知ったことがたくさんあります。
 たとえば原爆の中での温度が1000度で表面の温度が
 太陽よりあつしいことや10人中4人が花嫁原爆の恐ろ
 しさ思っていたよりも大きいかく火暴だんのこと、
 原爆で死んだ人を運ぶことにはありませんけど、聞く
 だけでもお城の町見たらほとんど「空行をたす」と思っ
 ていました。

ぼくの母方の祖父母は広島とのお県境に近い
 山口県出身です。去年亡くなったお祖父が「原爆」
 が落ちたところを遠くから見たそうです。当時6才
 だったお祖父は山の上から今まで見たことのない
 キロ雲を見てよくわからなかったけど「空気が熱い
 なあ」と思ったそうです。

ひいばあさんの家は原爆の火暴風で家
 がつぶれてその下になりまして。目かけよう
 したけど「おれが重くそのまゝ焼かれてそん
 なったそうです。

今はお花火暴だんをたくさん持っている国がまじ
 村。このことを知って原爆だんを捨てほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは広島市の原爆ドームに行った時があります。その時に見たら、すごくとする物はばかりが展示されていきました。なのにこの90分の時間の中でも、とてもと恐いと言っていて、想像以上でした。ぼくはなぜ広島と長崎が目的になったかを疑問に思っていました。今日で知れて、ものすごくうれしいです。今回教えてもらったすべてがびっくりして恐しかたです。その中でも恐いなと思ったのがあります。それは死亡率です。

広島市の人口が35万にたいし被爆者数は24万人、死者数は14万人と恐いと思ました。さらに死亡率は「40%」と5人に2人亡くなっていると聞き、さらに恐いなと思ました。なぜこんなに死者が「たか」は7000℃のリトルボーイと言う原爆だと聞いて、自分が7000℃の熱におうわれたらと思うと、寝もたれなくなると「怖」です。

このような話を聞いて、あらためて原爆はもう



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回原爆先生の特別授業を受講して、戦争や原爆の悲慘さを改めて知りました。そして知ったこともたくさんありました。一つは広島と長崎に原爆が投下された理由です。私は以前からなぜ東京や横浜などの大都市ではなく広島や長崎にアメリカが投下したのか疑問に思っていました。なので、原爆投下競争の条件を聞いた時はとてもおどろきました。そして候補の中で一番良かったものが京都であったことにもおどろきました。二つ目は広島に投下された原爆である「リトルボーイ」についてです。私は原爆が3.2mもあり、約4tと非常に大きいことにおどろき、そして地上9632mの高さから投下されて約4kmを時速300km以上で飛んだことも知って、原爆の恐ろしさを実感しました。さらに地上600mで爆発してその中心は100万℃になりその熱が熱線となり地上に向かって3000℃の熱さで放射することを知りました。私は今回先生に伝えた原爆の無惨な姿やそれにおた大きな被害、40%の死亡率。大人になっても私の心に残っていると思います。最近は何らかのケースが少なくなってきていると聞かされているようです。私は今回の貴重な経験を話かして次の世代にもこの原爆の恐ろしさを語りつきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこれまで原爆について深く考えたことがありませんでした。しかし、写真や言葉でその時の様子や人々がどのような状態だったのかが生々しく伝わってきてすごくおそろしかったです。

私は今、平和であることに感謝しています。実際に体験した人の話を聞いて原爆のこわさやつらさを知り、平和でよかったと思いました。

今も原爆のせいで苦しんでいる人がいると聞いてすごくかない気持ちになりました。だから、これからも原爆のおそろしさをわすれずに平和に感謝し続けたいと思いました。

今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは、原爆先生の話を聞いて思ったことは、
まず、なぜ戦争をするのか思いました。戦争
をしても苦しみばかり、痛み、意外なにも
生まれないと思うし何もしてない人にもむ
外がおよんで命がもたれないと思いまし
た。

次に、池田義三さんは17才という若さで
入隊して色々なことを行なって九日
間もの間、十五回も調査をしていた
のですごい人だなと思いました。

最後にぼくは、原子爆弾はただ人に
「ドカーン」と言うだけだかと思いましたが原爆
先生の話を聞いてあらためて原子爆弾
は「ドカーン」だけじゃなくてひじょうにあつい温度
を帯びているので二あいなと思いました。
今後二度とそんな原子爆弾などのこ
うけさだったり争いがないような世の中
になつてほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、前から原爆のことは、少し知っていました。しかし、今回聞いた話は、想像を絶するものでした。1945年8月6日の午前8時15分まで、広島の人々は普通に生活していたのだと思います。それが、たった1つの原子爆弾で、壊された。なるととても恐ろしいです。義三さんの経験の話ではまるで、自分もその中にいたようなことを感じました。太陽並の高温の爆弾が空から落ちてきて、爆心地にいた人々は熱線と衝撃波を一度に受けて消えてしまい、その人をかたどった黒いしみだけが残っていたという話を聞いたときはとても恐ろしく感じました。被爆率70%、死亡率40%。原爆のいかはすまじいんだと改めて思いました。

もう原爆投下から70年年以上がたちました。実際には原爆を経験した人の平均年齢は80歳以上だと聞きました。これから何十年もたったら経験した人は少なくなってしまいます。そのため、私たち子供が話を聞き、未来にも、この何人もの大切な命が壊れた原爆や戦争の記憶を語りついでいかなければならないと特別授業を受講して改めて、感じました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの授業を通して改めて戦争や原爆暴
のおそろしさを知りました。そして、戦争は二度と
くり返してはならないことを実感しました。

池田さんが話す原爆の話は、とてもくわしく、
残こくで聞いているだけでおそろしい気持ちに
なりました。そんなことが日本で起こったというこ
とが今でも少し信じられません。原爆資料館で
池田義三さんが発した「きれいすぎる」という言葉が
とても重く聞こえます。実際に原爆を経験し
ていない私からすると、すごくおそろしく思うものが
実際に経験した方々からするときれいに見える
のはとても不思議です。そして、原爆の被害が
それほどまでにきれいものだったと思うと、自分が
知っている原爆に対する知識は浅はかだと
思いました。このようなことを二度とくり返さない
ためにも、原爆の知識はしっかりとっておくべき
だと思いました。この授業をきっかけに自分が今
安全なくらしかができていることのすばらしさを
知ることができてとても良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、実際に広島の実験ドームに行ったことがあります。でも、お話をされた、「きれいすぎる」ということにとってもおどろきました。私が現実で見た、資料館の非惨さにさえ、おどろきと悲しみをかくしきれなかったのに、もっと非惨なことが実際にあったとなると被害にあつた人々が「どれたけつらい苦痛だったか」がよく考えさせられます。

先生の説明は、資料と合わせてとても分かりやすかったです。みんなが知らないような言葉は、しつこくいいいに分かりやすく説明をしてください、またどれたけの被害を負つたのか、今現実にある物、見たことがあるであろう物で表現しているのもとても分かりやすかったです。

本でも原爆のことが紹介されてると資料で見つけ、とても読んでみたくなりました。先生がお話を省略した部分もとても気になります。

お話を聞いてから、またインターネットで調べてみたくなりました。

今回は貴重な体験をありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、人が苦しんだり悲しんだりすることが苦手で、『煙草の墓』
という戦争の本もちょっとしか読みませんでした。戦争は怖い、原爆とい
うのは人間にとっても毒のある放射線が出て、とても熱いから人間がどろ
どろになってしまうと知ったので戦争や原子爆弾のことを知りたくないと思
っていました。けれど、今日 原子爆弾のことを、広島原爆のことを知って
怖かったけどもっと知るべきだと思いました。戦争や原子爆弾の怖さを
知ってもう二度とこんなことをしてはならないとみんなが思いえる世界にな
ってほしいです。戦争を体験してなくて昔のことだと思っっている子供にも
戦争というものの原子爆弾というものの怖さを伝えていくべきだと思いました。

私が原爆先生の授業で一番心に残ったことは地上に600mまで
せまっていた原子爆弾の下にいた人が白い光につつまれいっしょんで消
えてしまったという話です。私は話を聞く前原子爆弾をあまくみてい
ました。爆発もしていないのに、いっしょんで人が死に、まさか太陽の表面
温度よりも熱いとは思っていませんでした。

実際に戦争や原子爆弾を体験した人の見たこと、思ったことを知る方が
歴史書を見るよりもかなりやすく細やかでした。歴史書は事実だけしか書い
ていませんか。体験した人の話はそのときの心情がわかるし、表現の仕方で
そのときのことが想像できます。

本当に素晴らしい話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、8月6日広島に原子ばくだんが落とされた、きょうな日に来ていただき、ありがとうございました。私は、自分が生まれる前に原子ばくだんが落とされていた事は、いさゝか知りませんでした。しかし、原爆先生に来ていただいて、知る事ができました。私が今回、おどろいた事は、長崎にも原子ばくだんが落とされたところでは、最初広島だけには原子ばくだんも落とされたのかと思ってました。長崎に落とされたのは初耳でした。それに、いろんな事も学べました。ふしぎに思う事もあったので、今回、来ていただいて解決しました。

今回は、来ていただき、本当にありがとうございました。原子ばくだんについても、よく知れたし、ぎもんについてもよく知れたので、よかったです。とても、分かりやすく説明してくれたので、知れなかった事も、知れてよかったです。本当にありがとうございました。これからは、学んだ事を、生かして使ってみようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は特別授業をしていただきありがとうございました。

私の中で、広島に原爆が落ちた日、8月6日に授業をしてくださったのでとても心に残りました。

この原爆先生の授業でおどろいたことは、2つあります。1つ目は7000℃の少年というタイトルに関係する原爆の温度のことです。

太陽は地球から何千kmもはなれているのに原爆の方が表面温度が高く、地上から600mしかはなれていないという事実におどろきそこにいた人々がどんなに苦しく、つらい思いをしたのか実感がゆき驚愕しました。

2つ目は広島市の人口とくらべての死亡率です。

35万人もの方が広島に住んでいて原爆のせいで14万という尊い命がうばわれて死亡率が40%。

までにのぼってしまったことにおどろきとても悲しくなりました。今日から私は先生に習ったこと、原爆の恐しさをみんなに教えてあげたいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日はありがとうございました。これを通して分かったことが
 何なのかあります。まず一つ目は私はけんぱくは町全体をしまいするの
 がなと思っていたけど今回の授業で分かります。町全体ではなくそ
 の国の戸外だと分かります。けどけんぱくは二つ目なと思いました。二つ目は
 けんぱくをおとされたら、すぐせくなちゅうかかと思っていました。けどもど
 かいことあるなんてしていませんでした。三つ目は、私はけんぱくは、3.12の
 エリも大きい
 と思っていました。けど今回の授業で分かります。そして12月4日のこと
 分
 かりました。四つ目は、どうして男の子みんなていいたいになるなんて思
 っていました。
 五つ目は、私はリトルホニーはあちゅうのが速いと思っていました。
 けど、実はおそいと言ったことが分かります。六つ目は何かいもちからと
 31に行っているということか分かりました。一番さいごの重た画を見
 たとき何をしているのかか分かりませんでした。一番さいごの重た画
 でリトルホニーがおとされた時に、行先、池田さんが言
 っていた時(ことちゅうでいはい、ちゅうでせい、せい、何を
 しているか分からなかつたけど、そんなにかたし
 い出来事が、みんなかたしと思われています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの原爆先生の特別授業をうけてぼくがおもた事はつてあ

一つ目はアメリカのきつらです。今はやさしく見える、アメリカは昔日本人の大きさをかりきりもたりました。このことは日本とアメリカのちがも、やさしくはいけな、えいも二度とあてはいけな、ことだと思ひ知りました。

二つ目は原爆のくらです。原爆のあつたあと、死んだのち、きつ作業の話を聞いて、遺体のみもともわかたずと、言ひして、みもともわかたず顔もひどなっていて、やかれてる人は、反人たあうが、まじとは思ひな、のかと思ひました。

この原爆先生の話をきいて、世人争もなな、平和な世の中にな、とほいてす。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私のお父さんは、海上自衛隊で、夏には、
「原爆は、太陽よりあつい」ことや、「爆風で、たてものや
人・車などがとばされたりはかいされたりして、町一ツ
つがせるくらいのカがある」など、戦争のことをたくさん
聞かされていました。でもその時の私には「おす
かしから、だから、私には関係がないし、どうでも
いい」と思っていました。でも原爆先生に話を
聞いて、原爆のおそろしさを知り、興味の末がわいて
きました。被爆者の数も24万人ととても多く、
お父さんに、もっとくわしく話を聞きたいと思いました。
私のおじいちゃんは、今91才で、戦争をけいけんして
います。このことを考えると、もしおじいちゃんが「死んで」
しまっていたら私は生まれてこなかったことになるので、
おじいちゃんのことをありがたく思います。
そして、あらためて、命の大切さや戦争はいけなし
ということを感じました。きょうな時間を作っ
てくれて、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生として授業をして頂き、ありがとうございました。とても貴重な体験ができたと思います。原爆について、事前に調べたこともあったのですが、調べていないことや今まで知らなかったこともたくさん授業の中がありました。

私が授業の中でおどろいたことは想像ですが、7000℃の、とても熱いものが600mも近くに近づいて落下するというものでした。7000℃というのは、太陽より熱く、その太陽が6000℃であることも初めて知り、おどろきました。もう一つおどろいたことは、「エラ、ヤケ」というのが、お母さんの名前であるということです。なぜ、お母さんの名前をつけたのだらうと思いました。

私は、この原爆の授業をうけて、今が当時に比べて平和であり、生きていられることが幸せなことだと思いました。あたりまえだと思っていたことも幸せなことだと思いました。しかし、平和で幸せに生きていられるということが、特別なことではなく、あたりまえでふつうのことになればいいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先生の授業を受け、本当に改めて絶対に忘れては行けないと感じました。私はもうこんなこと起きてほしくないということだけ考えていました。でも原爆でつらい思いをした人々の思い、痛さ、他にそのエラ、ハイのものすごい力を深く考えるようになりました。エラ、ハイは大太陽と同じく、の熱さということにもとてもおどろきました。なぜこんなことは起きたのか、考えてみるとこれです。先生のお話を聞いている時とても胸がしめつけられるのが分かりました。先生の父はこんな苦しい体験をしたんだなととても強くおどろきを感じます。それにもっと深く考えると約47の7000°ほどの大太陽に近しい物から自分の世界に落ちるなんて思わないうでしよう。落ちた時は、これほど怖いと感じないうでしよう。おどろき、痛みがいらぬんにしてくると思います。本当に私はこんなこともう起こさずほしくないです。そしてもうこれ以上多くの人を失いたくないです。先生の行っていることは素晴らしいことだと本当に思います。だから私も何か一つでもこの世界のため



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のことを少し調べ
ていしましたが、今日のお話しは
はじめて大きくて、はじめてし
ることもばかりでした。

おとされた火薬弾についての説明
が1番おもしろかったです。とてもわか
くておもしろいと思いました。

戦争はなにとしてはいけな
いものだと原爆先生の話しを
きいてよくわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの特別授業を通して、自分では実際に体験をしたわけでもないのに「原爆」が「どれだけおそろしいものなのか、どれだけ大変なものなのか想像しなことも出来たのであが、今回このような機会をいただき、原爆について理解を深めることができたのでとても良い体験をさせていただき感謝の気持ちしかたないです。

また、私が特に心に残っているのは、衝撃波の速さや被爆者の人数、原爆により亡くなった人の数を聞いたとき「あ、まさか衝撃波の速さが音の速さより速いと思っていけよ、被爆者も24万人以上とは思ってはいけなかったのよ」とも心に残っています。

そして、これからはこの原爆先生による特別授業で学ぶことを授業でも生かし、生き生きとしていきたいと思えます。この先、原爆などの「おそろしいこと」が「あんなに私はいやな思いをしたとしても、それかの役に立てるような行動をとりたいと思えます。

今回はこのような今までにはとても良い体験をさせていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

8/6

私は原爆先生のお話を聞いて戦争の怖さや、具体的な当時の様子について深く学ぶことができました。たとえば、原爆が落ちた時の音、おもしろ背すじが氷ついたかんかなどのまじり、です。私はつい最近まで戦争で亡くなった人は、みんな致しな死に方をしたとは思っていましたが、なので原爆先生から「人間でも人間の姿ではなかった」という言葉にむじろにおどろきました。

そして私はなにも知らなかったのです。原爆のおそろしさ、それを作、た人間のおそろかさ、被害にあつた人々の傷の痛みが深さ、た一じんの出来事、で何人むせいになつたのか。私はなぜ人は、くだらない自分のかちかんで、何も悪くない赤の他人をまじこみ傷つけるのか。今私は、歴史の授業を受けていますが、大昔は一人づ助け合い生きていたのにいつの日か、争い、かう執戦争に巻込んでつたのです。私はなぜ、昔のよう、一人づが助け合い、世界を支えることができなかつたのか。私は戦争をするデメリットしか見づかりません。もしも今、どかの国で戦争が、続いているのなら私はこう思う。今私達がすむ、こう、どうは、戦争などではなく、地球温暖化についてたど、ふ、ほけな、くだらな、いけん、力争いは、やめて、今こそ一人づが協力し、助け合い、世界を支える時だと私は思う。今会原爆先生の話から色々な大切なこと(命や家族)を学びました。私は、このようなきかりをいた、た、いた、ことか、と、まじ、う、な、体験、だ、と思、い、ま、し、た、。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆のことをあまり知りませんでした。多分
6年生の人はだいたいぼくと同じだと思います。
でも今回の「ゆぎょうで」すべて分かったわけではないし
実際に原爆にあった人がどんな苦痛だったのかすべて
を分かったわけではないけれどこの「ゆぎょうで」分かった
ことはたくさんあります。原爆をうけてしまった人
がどんな苦痛だったかのような気持ちでいたのか
くわしくは分からないうすしとみえなきょうかいを
あるいは家族の心配をしてくづくこわい思いをし
て今でも思い出すと手がふるえるような人がたくさん
いると思います。ですが三宅義三さんの様にこわい
けれどその思いを後世に伝えるような気持ちで生
きて行きたいと思います。きょうな時間を作っ
てくれてありがとうございます。